令和3年度使用教科用図書 第2回高砂採択地区選定委員会(技術科) 議事録

令和2年7月28日 (火) 加古川市人権文化センター

	加古川市人権文化センター
発言者	内容
司会 (会長)	技術科の教科用図書について審議する。 東京書籍についていかがか。
委員	内容が豊富であり、3社の差がつきにくい。部品加工の動画がよいというのは、今の時代に合っていてよい。
委員	ガイダンスが充実しており、最新の情報が記載されているのがよい。
委員	物を作る過程での動画は効果的である。体育などでも動画は効果的だった。
委員	問題解決のプロセスがよい。時間数が少ない中で、物をつくるなどの活動が 多いので大変ではないか。
司会(会長)	教育図書についていかがか。
委員	新国立競技場を作るときに被災した木材を使っている説明がされており、よい。
委員	文字が大きい。ハンドブックは使えるのだろうか。資料集的に使うのには適 している。
委員	写真が大きいのでわかりやすい。実技、作業は視覚に訴えることが大切である。
委員	ハンドブックがついている所が特徴である教科書である。 栽培や制作が多く あるが、何作品作れるのか。
司会(会長)	開隆堂についていかがか。
委員	内容は豊富であるが、もう少し対話的で深い学びに繋がる工夫が必要である。
委員	技術科では、SDGs について記載されていないが、家庭科には出てくる。同一の教科書会社にしづらい。
委員	生徒にとって身近な、シャープペンシルの仕組みが取り上げられており、面白い。教科書としては見にくい。
委員	学習のまとめは見にくく、プログラミング学習についてもわかりにくい。家 庭科と技術科で同一教科書でなくてもよいのではないか。

司会(会長)	総括をする。
	技術科の教科用図書は、東京書籍を第一に、教育図書を第二に推薦する。